

2019年5月発行

茨木御堂
第265号

真宗大谷派

茨木別院
 (輪番 高木 文善)

 〒567-0817 茨木市別院町3-31
 TEL (072) 622-2903
 FAX (072) 625-9445

賢者の信を聞きて、愚禿が心を顯す。

賢者の信は、内は賢にして外は愚なり

愚禿が心は、内は愚にして外は賢なり

前々月三月号では、『唯信鈔文意』の中で親鸞聖人が

どういうことでしょう。

解説されている善導大師のお言葉を紹介致しましたが、それとよく似た文言で、右記の表題のことばを今月は

取り上げてみます。

この文言は親鸞聖人の著作によります『愚禿鈔』に

出ています。

(訳文) 賢い方々の信仰のあり様をうかがって、愚かで罪深い私の心を明らかにしましよう。

賢い方々の信仰は、内は賢明で外からみると愚のように見えます。わたくしの心は、内は愚であつて、外には賢明を裝っています。

賢い方々とは、七高僧やそのお一人である法然上人を指しますが、親鸞聖人にとつては法然上人のことでしよう。愚禿とは親鸞聖人がご自身の名前となさったことばですが、ここでは私自身と受け止めましょう。「我々はみんな『私』ということを中心に入っているけれども、その私の始末がつかない」(平野 修) 平野先生がおっしゃる「私のしまつがつかない」とは一体

賢い方々とは、七高僧やそのお一人である法然上人を指しますが、親鸞聖人にとつては法然上人のことでしよう。愚禿とは親鸞聖人がご自身の名前となさったことばですが、ここでは私自身と受け止めましょう。

「我々はみんな『私』ということを中心に入っているけれども、その私の始末がつかない」(平野 修) 平野先生がおっしゃる「私のしまつがつかない」とは一体

私たちには、自己中心主義という病を抱えて生きています。表題の文言では、仏さまの心をあきらかに体得し信心を得た人を賢者と示されていますが、それに対し仏さまの心をほんのちよつとしかわからないにもかかわらず、わかつたように装つておるものを見かが者といふのでしよう。少し学んだ、少し知ったということが、いつのまにか自慢の種になつてしまふ。学んだり知つたりすることは、決して自慢するためではなくたはずなのに、気がついてみると自慢の種になつてしまつている。それが私の「内」なので、「愚」といわざるを得ないものです。このことがしまつがつかない中身ではないでしょうか。人はすぐにひらきなおつてしまします。「どうせわたしなんか聞いたつて……」と。我々が努力せずに簡単になれるのは、「どうせ私なんか……」という私です。賢者(善知識)又はご本願に遇うことでしか「内なる愚」は見えてこないので思います。

南無阿弥陀仏(輪番)

茨木別院関連ホームページ

茨木別院→ibarakibetsuin.or.jp いばらき大谷学園→ibarakibetsuin.or.jp/kids/

茨木別院 行事ご案内

5月

●教如上人ご命日・同朋会 (どうぼうかい)

日 時 5日(日) 午後1時半より

会 場 別院会館

講 師 加藤 恵氏

●みほとけの歌の会

日 時 13日(月) 午後1時半より

会 場 別院会館

●永代経法要 ーお勤めと法話ー

日 時 14日(火) 午後1時半より

15日(水) 午後3時頃まで

会 場 別院本堂

講 師 泰 信映師

長浜教区第24組 明徳寺住職

*14日(火)の永代経法要前より茨木別院門徒会総会を開催します

●親鸞聖人ご命日・婦人会例会

日 時 28日(火) 午後1時半より

会 場 別院会館

講 師 茨木別院輪番

6月

●教如上人ご命日・同朋会 (どうぼうかい)

日 時 5日(水) 午後1時半より

会 場 別院会館

講 師 加藤 恵氏

●みほとけの歌の会

日 時 10日(月) 午後1時半より

会 場 別院会館

●茨木別院門徒会・本山九日講
合同研修旅行

日 時 24日(月) 1泊2日

25日(火)

行き先 郡上八幡・高山 詳細は5頁

●親鸞聖人ご命日・婦人会例会

日 時 28日(金) 午後1時半より

会 場 別院会館

講 師 茨木別院輪番



永代経法要にあたり、仏具のおみがきを行います。きれいに仏具をおみがきして、永代経法要をお迎えしたいと思います。皆様お誘い合わせの上たくさんの方々のご奉仕の参加をお待ちしております。

会場 茨木別院本堂

日 時 五月十日[金]
午前十時より

おみがきのご案内

講題 「わたしがこれから大事にしたいこと」

講師 長浜教区第二十四組 明徳寺住職

会場 茨木別院本堂

日 時 五月十四日[火]・十五日[水]
午後一時半より午後三時頃まで

永代経法要

(お勤めと法話)



入園・進級おめでとうございます

春風がそっと子どもたちを包み込み、満開の桜の下で、新たに76名のお友達を迎えて、2019年度が始まりました。子どもたちが園生活を楽しめるように、日々の成長を職員一同、全力でサポートしてまいりますので、どうぞ、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

行事予定	
5月	7~8日 内科検診
	10日 避難訓練
	13日 誕生会(4・5月合同)
	14~16日 1号・2号保育参観
	17日 年長プラネタリウム見学
	22日 歯科検診
	24日 交通安全指導
	30~31日 ブラッシング指導

6月	3日 年長潮干狩り
	7日 避難訓練
	10日 誕生会
	15日 1号・2号保育参観
	19日 プール開き
	29~30日 年長組お泊り保育



1号の体験保育に参加しませんか?

5月20日(月) 10:00~

「紙コップで遊ぼう」

年中・年長保育室にて

6月7日(金) 10:00~

「小麦粉粘土であそぼう」

年少・年中・年長保育室にて

※要予約 定員は各日40名

持ち物: 参加される方の上靴(親子とも)

水筒

☎ 072-624-0203

9:00~17:00まで

いばらき大谷学園 担当: 廣戸

園庭開放を実施します。※雨天や園庭状態の悪い時は中止となります

*園庭開放 5月…9日(木)・20日(月)・27日(月)・30日(木)

6月…6日(木)・13日(木)・24日(月)・27日(木)

・予約なしです。園庭開放開催中、子育て相談は隨時受け付けています





園長の一言

先日、テレビの報道番組にこんなことが放送されていました。子どもが嬉々として遊んでいる動画がツイッターに投稿され、大人気を博しているという内容です。

ツイッターA・おかあさんが洗濯物を干しに行っている間に、二人の男の子が台所のフロアにいっぱい水をまきちらし、パンツとシャツ姿で腹ばいになつてプールで泳いでいるかのようになります。お兄ちゃんがバケツで水を運んできて、弟がバケツをひっくり返して水をフロアにまいたそうです。何回繰り返したかはわかりませんが、おかあさんによると水は大人の足のくるぶしあたりまであつたそうでした。この子たちにとつてこの遊びはどんなにたのしかったことでしょう。こころゆくまで遊びを満喫したにちがいありません。

ツイッターB・2歳ほどの男の子が、台所でお母さんの目の届かないうちに、米びつを開けお米をいっぱいフロアにまき散し、お砂遊びをしているかのようにまき散らしたお米の上に腹ばいになつて、何か小さなものを何かに見立てていっぱい並べ、うれしそうに遊んでいました。あげくの果てはお米をすくい上げ、自分の頭にぶっかけてバラバラおちてくるお米を見ては楽しんでいる様子でした。

この光景をみて、どちらのお母さんもびっくり仰天して、「これ、なに!」と言つたけど、あきれで笑いこけるしかなかつたそうです。この子たちにとつてこんなおもしろいことはなかつたでしょう。

この光景をみて、どちらのお母さんもびっくり仰天して、「これ、なに!」と言つたけど、あきれで笑いこけるしかなかつたそうです。この子たちにとつてこんなおもしろいことはなかつたでしょう。

ツイッターB・2歳ほどの男の子が、台所でお母さんの目の届かないうちに、米びつを開けお米をいっぱいフロアにまき散し、お砂遊びをしているかのようにまき散らしたお米の上に腹ばいになつて、何か小さなものを何かに見立てていっぱい並べ、うれしそうに遊んでいました。あげくの果てはお米をすくい上げ、自分の頭にぶっかけてバラバラおちてくるお米を見ては楽しんでいる様子でした。

こころゆくまで遊びを満喫したにちがいありません。

こんな時、私たちは子どもの「育ち」と言うことが一番気になります。AもBもいたずらと言えば確かにすごいたずらです。こんなことを許しておいて今後の「育ち」は大丈夫かと心配する向きもあるでしょう。ところで「育ち」のなまみとは、これから長い人生を生き抜いて行かねばならない今、その生き抜く力、つまり旺盛な意欲と創造力であります。知識や学力はもう少し後でいいのです。そう考えてみると、AやBで見る子ども達は、まず誰から強制されてその遊びをしたわけではありません。きっかけは何であつたかはわかりませんが、自分で遊びをはじめ、興味とおもしろさにつき動かされて、誰の監視も制止もなく次々と遊びを広げていったにちがいありません。この遊びを終わった時の子ども達のこころは全面的に開放されていたことでしょう。私はこういう心の状態を保育の中では「子どものこころを開放する」=「こころの開放」と名づけています。子どものこころが開放されるほどに遊ぶと、次々と遊びを意欲的に広げていくという課程で「意欲」そのものが育ちます。子どものこころが開放されるほどに遊ぶと、次にもつともつとおもしろく遊ぶために工夫をするようになります。これが「創造力」を高めるのです。つまり子どもの「育ち」といわれる部分が養われるのです。Aの遊びもBの遊びも、まさに極端で特殊な例であつて、そなう簡単に準備できるものではありません。しかし私たち大人は、その辺にころがつている方と数えられる子どもの遊びを、「子どものこころが開放」されるように、遊びの環境を準備し、設定し、示唆し、助言しながら援助していくことが望まれるのではないかと考えています。

茨木別院 春季彼岸会勤修

三月十九日二十日に茨木別院
春季彼岸会をお勤めしました。
岡崎教区より安藤傳融師をお招
きし、「居場所」をテーマとして
二日間ご法話いただきました。

たくさんの方が参詣され、みな
さん熱心にお話を聞かれていま
した。
お彼岸の時季ということもあ
り、お墓参りにもたくさん来ら
れ、お墓をキレイに掃除されお
参りされていました。



茨木別院門徒会 本山九日講 合同研修旅行

二〇一九年

今年も茨木別院門徒会と本山九日講の講員さんと合同での研修
旅行を計画しております。今回は一泊で岐阜方面、高山別院への
参拝を考えております。ご参加お待ちしております

日 時 六月二十四日(月)・二十五日(火)

行き先 郡上八幡・高山

費 用 四万円 定 員 二十五名まで

● 詳細は茨木別院事務所まで

☎ 072-116-211903

合祀納骨案内

茨木別院墓地内にて合祀墓が整備されています。たくさんの方にご利用いただいております。合祀納骨をお考えの方は一度ご見学下さい。

個別納骨 三十一万五千円
● 納骨料「一体」

・冥加金 二十万円
・永代管理費 十万円
・刻銘料 二万五千円

合同納骨 五万円
● 納骨料「一体」

*ご利用は真宗大谷派に所属する寺院・僧侶・門徒に限らせていただきます。

須弥壇納骨のご案内

本堂須弥壇(阿弥陀様)の下に納骨壇を設けており、ご納骨す
ることができます。

●冥加金

別院門徒・ご崇敬内門徒

他宗門徒(念佛宗徒に限る)

一体 七万円以上

一体 十万円以上

*申込みについては事前に別院事務所までお問い合わせ下さい。
*納骨時の儀式執行は別院が執行します。

永代経志納御披露

・法名 深信院釋唯慈

正智院釋尼淨境

・願人 西島進

右の通りご志納頂きましたことを
御披露いたします。

ご生前のご遺徳を偲び、謹んで哀悼の意を
表します。(敬称略)

記

敬 吊

法名 釋秀文
俗名 立石忠文

九十五歳

法名 釋尼妙常
俗名 平野常子

法名 釋一心
俗名 林龍一

九十八歳

北摂地方を襲つた地震からまもなく一年。
日暮しの中からは警戒心が薄れ、また起こる
であろう事(地震や台風等)に何も備えてい
ない一年を過ごしてしまいました。

岡崎 康祐

墨林 尚顯

五十五歳

同朋会では、講師の先生が代わられて徐々
に参加者も増え始めました。婦人会にもたく
さんの方にご参加いただければと思つていま
す。是非みなさんよろしくお願いします。

竹内 明人

- 日時 每月二十八日 午後一時半より
- 会場 茨木別院会館
- 講師 茨木別院輪番



株式会社 花 廣

茨木市大手町一二一七八
☎(〇七二)六二三一四〇二二

- 日時 每月二十八日 午後一時半より
- 会場 茨木別院会館
- 講師 茨木別院輪番

一生花・供花・けいこ花

編 集 後 記

別院門徒会・本山九日講の合同研修会で高
山別院にお参りさせて頂きます。高山別院は

この五月に本堂の落慶法事が勤まる予定で、
どんな御御堂になっているのかとても楽しみ
です。皆様のご参加をお待ちしております。